

公明党 NEW KOMETO

# 松原市議会ニュース

松原市議会公明党議員団  
 若林良信 / 三重松清子  
 中尾良作 / 河内 徹  
 〒580-8501 松原市阿保1-1-1  
 電話 072-334-1550 (内線 2360)

10月22日(日)の非常に強い台風21号が、日本の南の海上を北上し、大雨の影響で大阪府内を流れる「大和川」の水位が上昇、氾濫のおそれがあるとして“避難準備・高齢者等避難開始”情報が発令、その後、“避難勧告”も発令されました。エリアメールや消防の巡回パトロールで避難等呼びかけ避難所に避難された人数です。



災害時に一人ひとりが避難行動をあらかじめ認識するため「避難勧告等に関する発令基準について」も改めて再度確認してください。

## 大和川・東除川・落堀川に関する発令基準について

【市民への情報名称】	【危険度】	【内容】
<b>避難準備・高齢者等避難開始</b> 避難に対し時間のかかる高齢者又は介助の必要とされる方	小	①市域に大雨警報(新水害)または洪水警報が発令され、かつ避難判断水位に到達し、水位観測所の河川水位が上昇する見込みとなった場合。 ②川の水位が氾濫危険水位に到達することが予想された場合。 ③避難準備・高齢者等避難開始の発令が必要となるような強い降雨を伴う台風等が、夜間から明け方に接近・通過することが予想された場合。
<b>避難勧告</b> 直ちに避難ができる準備を整える	中	①氾濫危険水位に到達した場合。 ②氾濫危険水位を超えることが予想された場合。 ③避難勧告の発令が必要となるような強い降雨を伴う台風等が、夜間から明け方に接近・通過することが予想された場合。
<b>避難指示(緊急)</b> 直ちに避難	大	①異常な漏水・浸食の進行や亀裂・すべり等により決壊のおそれが高まった場合。 ②決壊や越水・溢水の発生又は、氾濫発生情報が発表された場合。 ③氾濫危険水位に到達するおそれがある場合。

## 平成29年10月22日(日)台風21号に伴う避難所開設状況

避難所	避難所にこられた時間帯							
	17時点	19時点	20時点	21時点	22時点	24時点	翌朝4時点	翌朝6時点
松原中学校	0	0	0	0	0	4	4	4
松原小学校	0	0	0	0	0	0		
松原西小学校	0	0	0	0	0	2		
河合小学校	0	1	2	2	2	3	3	
阪南大学南キャンパス	13	90	62	未集計	230	840	107	8
松原第三中学校	0	0	0	0	0	7	0	0
布忍小学校	0	6	6	6	6	18	18	0
中央小学校	0	0	0	4	15	18	13	0
松原第四中学校	0	9	11	20	36	115	65	9
松原北小学校	0	0	0	0	0	0	0	
三宅小学校	1	3	8	6	4	95	0	
松原第五中学校	0	34	33	39	58	190	84	0
松原第六中学校	0	0	0	0	0	0		
松原東小学校	0	0	0	0	0	0		
松原南小学校	0	0	0	0	0	0		
松原第七中学校	0	7	12	15	21	150	6	0
恵我南小学校	0	3	9	12	37	59	23	11
<b>TOTAL</b>	<b>14</b>	<b>153</b>	<b>143</b>	<b>104</b>	<b>409</b>	<b>1501</b>	<b>323</b>	<b>32</b>

◀17時に避難準備・高齢者等避難開始を発令した段階で、大和川浸水想定区域に含まれる避難所6校は閉鎖。

- ◎松原第二中学校 ◎天美南小学校
- ◎天美北小学校 ◎天美小学校
- ◎天美西小学校 ◎恵我小学校

### ご存知ですか？ 便利な情報！



緊急情報などは、松原市のHPのここをクリック！

携帯版松原市河川監視カメラシステム  
 携帯やスマホで河川の状況が見れます！

## 平成30年度 予算要望書を澤井市長へ提出

H29.11.7



### 『人・街・物づくり 要望49項目』 ★人づくり19項目 ★街づくり25項目 ★物づくり5項目

我が国において、少子高齢化の問題は、日増しに現実となり、国際情勢において外交問題をはじめ、諸課題を抱えております。そうした今、基礎自治体としての役割である市民の生命と財産を守り、安心安全をいかに拡充していくべきか、限りある財源で何をなすべきなのか、早急に対応していかなければならない時期にきています。

そのためにも本市の固有財産の長期展望に立った利活用をはじめ、スピード感を持った諸施策の計画・実施はもとより、更なる民間活力の導入と基礎自治体として、積極的な営業活動の実施により、今までにない財源の確保に努め、未来に通じるまちづくりを期待し、要望をさせていただきました。

## 議会全員協議会を開催

H29.11.20

台風21号に伴う対応の総括と今後について、理事者側から説明を受け、議会としての当日の動きや今後の対応について議論しました。今後活かすため、議会としてさらに議論し、検討して参ります。



## 市議団4人で月1回街頭演説の実施

いつも公明党に対し多大なるご協力ご支援を賜りありがとうございます。市民の皆様からいただいた声をしっかり市政へ届け、この1年間、政策実現に向けた取組を全力で推し進めて参りました。

これからも、協働のまち松原の推進と、安心安全のまちづくり、住んでよかったと言ってもらえる松原市構築のため、公明党議員団4人が団結し、諸課題に真正面から取り組んで参ります。今後も更なるご支援を賜りますよう、宜しくお願いいたします。



市政に関することなどなんでもお気軽にご相談ください。



一番近くで全力投球！ 若林 良信  
 一人の声を大切に！ 三重松 清子  
 スピード！正確！誠実！スマイル！ 中尾 良作  
 情熱と行動で“活力の街”に！ 河内 徹



このたび、平成29年度副議長の大任を拝し微力ではございますが、皆様方の御協力を賜り、松原市政発展のため尽力してまいります。決意でございます。

党員・支持者の皆様方には、引き続き御指導を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

中尾 良作



## 平成29年第3回議会 福祉文教委員会

### 1. 発達支援教育の現状について

**問** 本市においては、他市よりもいち早く平成20年4月に発達支援教育支援員を小・中学校22校全てに配置。また、平成22年4月から市立幼稚園9園に5名の支援員を、翌年には9園全てに支援員の配置がされ、約10年が経過。現状と効果について問う。

**答** 現在、全ての小・中学校に1名ずつ、22名配置をしている。効果については、支援員を配置し、支援を行ったことにより、児童・生徒が落ちついて学校生活を送れるようになったことが一番の効果。それにより学級全体の授業が落ちつき学習しやすい環境づくりが出来た。

**問** 平成20年4月に小・中学校に配置した後、22年、23年で幼稚園にも配置した背景について問う。

**答** 平成20年度に全小・中学校に配置後、各校からのヒアリングで大変有効であり、結果的に学習環境の大きな整備になり、児童・生徒が落ちついて学習に臨むことができるとの報告があり、大変有効であると判断した。また、国の発達障害者支援法においても発達障害の早期発見並びに早期対応ということの重要性が言われていたため、平成22年度に全9園に5名、そして翌年度、23年度には全園に9名配置をした。

**問** 幼稚園における教育支援員の配置状況とその効果について問う。

**答** 公立幼稚園における教育支援員の配置は、四つ葉幼稚園に3名、その他の幼稚園には各1名、おおむね2クラスに1名程度の配置。配置の効果は、寄り添い見守りを通して園児が落ちつき、クラス集団に再び参加できるようになり全体の運営を進めることができています。

**問** 配置から約10年を迎える。支援を必要とする子どもの人数、現状について問う。

**答** 平成19年度には小・中学校22校合わせて220人、平成29年度には315人と増加傾向にある。支援学級数は、平成19年度には小中合わせて35学級、在籍人数は、160名。平成29年度の学級数は78学級、367名。

**問** 個別の教育支援計画の作成の人数は

**答** 支援学級に在籍をしている子どもたちについては全て作成。通常学級に在籍をしている児童・生徒についても共有する意味で作成し長期的に見ている。作成する子どもの数も年々増加している。

**要望** 現在の支援員の勤務時間は、午前中3時間45分で半日勤務。市教育委員会としても、今年度小学校の教育支援員の配置を1名増員しているが府への要望ふくめ、各小学校に複数配置が出来るよう更なる拡充を。

## 一般質問 三重松 清子

### 2. 松原南コミュニティセンターの活用状況について

**問** 現在の活用状況について問う。

**答** 平成28年9月に地域のコミュニティの場として開設。主な利用は、地域の町会や防犯委員会、俳句やダンスのサークル活動の場等地域の交流場所として活用。

**問** 土曜日午後のげんき塾以外で平日における利用についての状況は。

**答** 平日 放課後、小学生が集まり宿題をしたり、遊んだり交流を図っている。特に、水曜日の利用が多い。子どもたちの大切な居場所となっている。

**問** 地域の方や高齢者についての利用はどうか。

**答** 地域の方がふと立ち寄って本を読んだり、休憩されたり、お話しされたりということで利用されている。

**問** 時間帯の利用率はどうか。

**答** 2階の集会室(要予約)は、平成28年度は、午前が5.6%、午後が5.6%、平成29年度の5カ月間は、午前が3%、午後8% 予約なく利用できる1階のフリースペースは、子どもたちを中心に多数利用されている。利用者は、総合計で平成28年、3000人。今年は、半年で約2,600人と増加傾向にある。

**問** 市として、講座や一般市民を対象にした行事の実施についてはどうか。

**答** 現在、月1回程度の講座を実施。ごみの説明会、人権交流センターによる若者の自立支援の巡回、市民協働による交通安全集会などを実施している。平成29年10月から12月の間で10回コースの介護予防講座、認知症に関する講座を予定している。今後、竹内街道に接した施設であり、観光課と連携し、竹内街道日本遺産認定記念として松原市魅力発見講座を実施する予定。

**要望** 市の南端の公的施設として、大事なコミュニティセンターである。地域の方に認知されるよう全庁的な活用と誰でも利用でき、世代間交流の場として、且つ相談業務ができる出張所的な機能を持った施設となることを要望。



## 決算特別委員会 河内 徹



### 福祉文教委員会所管について

H29.9.26

- 「非核平和事業について」北朝鮮問題の脅威を感じる現在、非核宣言都市松原としての取り組みを今後どのように進めて行くのか、具体的に考えるべきでは…
- 「職員健康診断事業について」健康診断を受ける職員を増やす取り組みについてもっと工夫されては…
- 「広報等発行事業について」伝える広報から読んだ人が理解できる広報の取り組みについて考えては…
- 「小学校教材・教具購入事業、小学校運営事業について」子ども達が物を大切にすることを教育を考え、机や椅子等、生徒が修理することを授業に取り組むなど工夫されては…

## 一般質問(個人) 若林良信

### 1. いじめについて

**問** いじめの認知件数等現状は。

**答** 松原市におきます平成28年度のいじめの認知件数で、小学校で46件、中学校で51件、計97件で、いずれも年度内に解消しています。

**問** 千葉県柏市で匿名で通報アプリを生徒全体の方に持っていただいて、それを利用していじめの対応をしていることについてどのようにお考えなのか。

**答** いじめの早期発見を目的としまして、子どもが匿名で直接報告、相談ができるアプリを導入して、中学の全生徒が使えるようにしたもので、いじめの傍観者をなくすことを狙いとしたものです。これは非常に効果的で、いじめが発生しましたら自分が何をしなければならないかと思ひ、行動できる生徒を育てる効果があるということです。国や大阪府の動向に注目し考えていかなければならない課題だと認識しています。

### 2. デジタル防災行政無線の効果について

**問** デジタル防災行政無線の効果は、何回か質問をさせていただいており、どの様に活用されるのか。

**答** 災害発生時の避難勧告でありますとか、避難指示の告知、その関係や、昨今は国からの緊急地震速報、また武力攻撃等の緊急事態における国民への情報伝達Jアラートです。その他、市では振り込め詐欺であるとか選付金詐欺への注意喚起、選挙のときの投票日における投票案内の啓発等で活用しているものです。

### 3. マイナンバーカードについて

**問** マイナンバーカードの普及促進に役立つと思われるコンビニ交付を利用すれば住民票やその写しがもらえる等市民にとって利便性が上がり、わざわざ役所・図書館・公民館まで行ってということより非常に効果があるのかなど。コンビニ交付についてのメリットは。

**答** 国のほうでも現在その利活用について、マイナンバーカード自体の普及促進をいろいろと考えて、その辺も現在進行形であるというようなところもあると思います。

で、コンビニ交付の導入につきましては総合的に判断したいと考えています。

### 4. 婚活のイベントについて

**問** 去年も始めていただいた婚活のイベントですけれども、今年も行われたと聞いております。2回目も実施するとお聞きしています。今後の方向性として、やはりプロといいますが、民間の力をかりるといふか、そういう方向性は。

**答** 実施のときには民間の力をおかりする中で、より専門のノウハウを持っているということでございますので、活用していきたいと考えています。

### 5. ドローン(無人航空機)の活用について

**問** 以前から質問をさせて頂いているドローンの進捗状況は。

**答** 松原市域におきましてドローンの飛行、これを法的な面をまず我々も一定研究をしてみました。高さとか飛行の場所について、確かにいろいろ制限等もありますが、国の方に内容申請することで、許可を得られれば、安全対策とか一定の要件はありますが、飛行させることができるというようなこともわかってまいりました。

**問** 観光等の取り組みはどの様に考えているのか。

**答** やっぱ観光となりますと、まずは観光資源があるところを、まずは知っていただくということが大事。現在、竹内街道であります日本遺産。また市内には神社仏閣等観光資源等、風景とか史跡、さまざまな資源がありますので、ドローンを用いてPRしていくという考えで活用できる範囲です。

**問** 消防はどうですか？

**答** 安全性や効果的な運用体制など諸課題が解消されれば、災害現場に消防隊員が近づけないような状況、そういったところへも離れた箇所からの状況確認と積載した検知器等を載せまして、情報収集等することができるといふことが可能になると思います。



### 総務建設委員会所管について

H29.9.27

- 「不用額について」予算金額に対し不執行金額が多いときの理由について…
- 「庁舎管理事業について」特に電気代については経費削減についてもっと工夫できるのでは…
- 「不燃物・粗大ごみ処理業務について」1月からスタートした電話申込制度について、約9,000万の財政効果がでたとお聞きしましたが、この財源を活かし、フリーダイヤルやふれあい収集等、新たな回収方法も踏まえ考えていくことが市民サービス向上につながるのでは…

### 下水道事業について

H29.9.28

- 「天美ポンプ場の管理について」ポンプが設置され約25年以上経過されており、維持管理についての取り組みについて、または新たなポンプ設備導入の時期についてのお考えは…

